

## 上里町ゼロカーボンシティ 宣言

近年、環境を取り巻く状況は大きく変化しており、地球温暖化が原因とされる気候変動の影響により世界規模で深刻な気象災害が発生し、私たちの身近な生活環境にも様々な影響をもたらすことが懸念されています。

2015年に採択されたパリ協定では、「世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力を追求する」との目標が国際的に広く共有されています。また、IPCC（国連気候変動に関する政府間パネル）が2018年に公表した特別報告書では、気温上昇を1.5℃に抑制するには、「2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロとすることが必要」とされています。国もこの目標に向け、2020年10月に、「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」ことを宣言しました。

温暖化対策を着実に進めるためには、私たち一人ひとりが今まで以上に日々の暮らしの中でできることを考え、行動し、二酸化炭素排出削減に積極的に取り組まなければなりません。

このような状況を踏まえ、上里町においても、望ましい環境像である「緑、空、水を大切に、自然と共生するまち かみさと」の実現に向け、自然豊かな郷土を守り、次世代に継承をしていくため、町民や事業者の皆様と共に、2050年までに本町における二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言します。

令和5年3月23日

上里町長 山下博一

